

2023年

9月のカレンダー

学びの広場

みんなのちからで37年
(今年の9月で37年目を迎えました)

日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	
	空欄の日にはマソツマンなど個別の活動をしています。 空いているところに、ご自分の予定を記入してお使いください。					金曜デイ 10~1時 アート	人形劇12~2時
3	4	5	6	7	8	9	
				スタッフ ミーティング 10~1時	金曜デイ 10~1時 織りもの	青年の会 10~2時 外出 羽村堰 国分寺駅10時集合	
10	11	12	13	14	15	16	
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 湧水巡り	織りもの 10~12時	
17	18	19	20	21	22	23	
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 ボランティア(小平)		
24	25	26	27	28	29	30	
	織りもの 10:30~12:30			スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~2時 外出	青年の会 10~1時 アート	

8/18 湧水めぐり

真夏の殿ヶ谷戸庭園

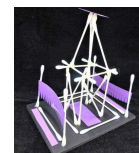


「夏井いつき ウクライナの国花「ひまわり」
「八」土童」。全てが焦土と化した現実を詠
みつつ、過去の向日葵も想像させます。
2023.8.13

広場メンバーの句が、
東京新聞「平和の俳句」
に掲載されました。

1 12版
平和の俳句
戦後78年
ひまわりも人も土童も焼かれけり
粕谷直孝(41) 東京都国分寺市

8月のギャラリーから Membow オブジェ



★学びの広場に入室する時には、マスクの着用、手指の消毒をお願いします。また、ご家庭での検温など健康管理にご協力ください。

学びの広場

TEL&FAX 042-322-7160

H P <http://manabinohiroba.com/>

E-mail hiroba@pop17.odn.ne.jp



みんなの掲示板

平和の俳句



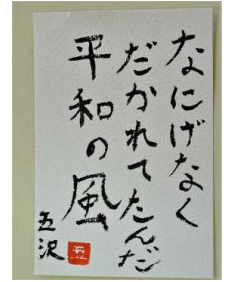
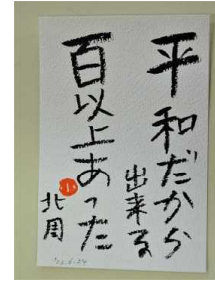
アトリエ広場 Sさん Nさん



「夏空と海」 Hさん



コブラ男 Tさん



Fさんの宝物



「築地市場の人々」 Kさん



思い出



小学校二年生のとき、子供用の自転車(補助輪付き)を買ってもらいました。家の前の路地でその自転車に乗って遊んでいるうちに、なんとか補助輪の助けなしに乘れるようになりましたが、乗れるようになった当日に起きた忘れられない出来事が二つありました。

一つは、私が自転車に乗るところを見ようと大勢の隣近所の人たちが集まってくれたことです。その人たちの前で、よろよろしながらも路地の端から端まで走り抜け、^ほ褒められたり拍手をもらったりしました。これは大変^{うれ}嬉しく^{ほこ}誇らしい経験でした。

(その頃の隣近所の人たちにとっては、近所の子どもが自転車に乗れるようになるということが大きな出来事だったので)

もう一つは「Aさん」と呼ばれていた近所の高校生のお兄さんとの出来事です。Aさんは私の自転車の乗り方がまだ心もとないと思ったらしく、近所の人たちが家に帰った後、近くの学校の校庭で個人レッスンをしてくれました。広々とした校庭には^{ほとん}殆ど人がいなかったので、練習するには大変好都合でした。調子によって、スピードを出して走り回っていましたが、カーブでバランスを崩し倒れて膝を負傷してしまいました。かなりの出血で大変痛かったこと、Aさんが「男の子は泣かない、泣かない」などと言いながら傷の手当をしてくれたこと、自分も必死で泣かずにがまんしたことなど、今でもはっきり覚えています。

青い子供用自転車は大分前に行方不明になっており今はもうありません。またAさんも、その時集まってくれた近所の方々の多くも、既に亡くなられています。しかし、膝の傷跡は、今も残っています。その傷跡を眺める度にあの日のことが甦^{よみがえ}ってきます。(綿引)